

令和元年6月17日現在

機関番号：35303

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2016～2018

課題番号：16K02387

研究課題名(和文) コーパスを活用したテキスト校訂・解釈の研究

研究課題名(英文) Research of text revised edition and interpretation using corpus

研究代表者

橋本 美香 (HASHIMOTO, Mika)

川崎医科大学・医学部・准教授

研究者番号：70462041

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,400,000円

研究成果の概要(和文)：本研究は、『西行物語』の5系統の諸本の本文について、パラレルコーパスを構築・整備した上で、そのコーパスを活用した文学研究の一環として、本文校訂および解釈を実施することを目指したものである。

このパラレルコーパスを活用し、『西行物語』の同じ場面の諸本比較を行うことができた。その結果、『西行物語』の語彙の量的特徴を明らかにするとともに、場面構成や内容の異同、描写(情報量)の程度の違い、記述スタイルの違いを知る手がかりを得ることができた。さらに、和歌については、組織・構成を解体し再編成を行っているだけでなく、歌そのものも『西行物語』の書き手によって、再編集されていると考えることができた。

研究成果の学術的意義や社会的意義

本研究では、日本古典文学研究に活用できるコーパスを構築・整備した。これにより、見出し語や品詞の付与された索引として活用できることに学術的意義があると考えられる。特に、伝本の多い『西行物語』の諸本の中で、特徴的な5本についてデータ化を行い、パラレルコーパスの整備を行ったことにより、異なる伝本間での比較検討が容易になったことも学術的意義であると考えられる。

研究成果の概要(英文)：This research aims to revise and interpret the original texts of five kinds of stories written by anonymous writers, all of which relate to "Saigyō Monogatari". It is implemented as part of Japanese literature research based on the structured and developed parallel corpus.

The parallel corpus enables us to compare corresponding scenes in each story. It resulted in obtaining clues to manifest the quantitative characteristic in vocabularies used in "Saigyō Monogatari" as well as the resemblance and difference of scenes and contexts, the description amount, and the depiction style. It was also found that the writers not only disassembled and recomposed the structure of waka poetry composed by Saigyō in their stories, but also reedited his waka poetry itself.

研究分野：日本古典文学

キーワード：日本文学 コーパス 西行物語 語彙

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19、CK - 19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

古典文学研究に活用できる電子化された本文には、国文学資料館、国立国語研究所でそれぞれ日本古典文学大系(岩波書店)、日本古典文学全集(小学館)がある。しかし、それらに所収されていない本文については、文学研究において、解釈、本文校訂に使用できない。また、日本語学研究のためのコーパスは存在するが、日本文学の分野において、本文解釈や校訂に活用できるコーパスはないことが挙げられる。

2. 研究の目的

本研究は、日本古典文学研究で活用できるコーパスのあり方について検討し、実際にコーパスを構築・整備した上で、そのコーパスを活用した文学研究の一環として行うことを目的とする。これにより、『西行物語』の諸本の特徴を明らかにすることを旨とする。

3. 研究の方法

(1) 『西行物語』の諸系統本の代表的なテキストの本文の電子化

略本系である島原図書館松平文庫所蔵本(以下、島原本)、広本系である書陵部所蔵本(以下、文明本)、采女本系である今治市河野美術館所蔵本(以下、宝永本)、中間本系である岩国徴古館蔵本(以下、岩国本)、松平本系である島原図書館松平文庫蔵本、(以下、松平本)について、翻刻を行い、電子化を実施する。

(2) 『西行物語』系統本のテキストの原本の確認による修正

上記の島原本、文明本、宝永本、岩国本、松平本の5本について、原本の確認による修正作業を行う。

(3) 『西行物語』パラレルのコーパスの構築

上記の島原本、文明本、宝永本、岩国本、松平本の5本について、形態論情報に加えて、文学研究に資する情報の付与を行う内容について、検討を行う。

(4) 『西行物語』の諸本の本文の研究

上記の(3)で行ったパラレルコーパスを活用して、『西行物語』本文の特徴について分析する。

4. 研究成果

「3. 研究の方法」で述べた(1)~(4)について、実施した結果、以下の成果が得られた。

(1) 『西行物語』のコーパスの構築

島原本、文明本、宝永本、岩国本、松平本の5本について、短単位による形式で文学研究にも資するパラレルコーパスを作成した。短単位について書字系、語彙素、語義、語彙素読み、品詞、活用形、発音形出現形、語種に加え、語形、語形代表表記も列記した。

書字形出現形	語彙素	語彙素読み	品詞	活用型	活用形	発音形出現形	語種	語形	語形代表表記
それ	夫れ	ソレ	接続詞			ソレ	和	ソレ	夫れ
しやうじ	生死	ショウジ	名詞-普通名詞-一般			ショージ	漢	ショウジ	生死
むじやう	無常	ムジョウ	名詞-普通名詞-一般			ムジョウ	漢	ムジョウ	無常
の	の	ノ	助詞-格助詞			ノ	和	ノ	の
雲	雲	クモ	名詞-普通名詞-一般			クモ	和	クモ	雲
あつく	厚い	アツイ	形容詞-一般	文語形容詞-ク	連用形-一般	アツク	和	アツシ	厚し
とぢ	閉じる	トジル	動詞-一般	文語上二段-タ行	連用形-一般	トジ	和	トズ	閉ず
て	て	テ	助詞-接続助詞			テ	和	テ	て

(2) 『西行物語』和歌本文の校訂

『西行物語』は歌物語であるため、和歌について島原本、文明本、宝永本、岩国本、松平本について、リスト化を行い、和歌の異同を確認した。

この結果、西行和歌について、組織、構成を解体し再編成を行っているだけでなく、歌そのものも『西行物語』の書き手によって、再編集されていることが明らかになった。また、中間本系である岩国本に注目すると、他の系統の諸本にはない歌が存在すること、中間本の中でも岩国本のみに見られる和歌の西行和歌の改変があることが明らかになった。

(3) 『西行物語』の語彙についての分析

『西行物語』について、共通の場面を取り出し、諸本の語彙の違いについて計量的な観点から検討を行った。その結果、語数については、短単位数として、島原本627、宝永本290、岩国本900であった。また共通場面の短単位数も異なっており、島原本406、宝永本290、岩国本679であった。語数の差に注目して諸本を比較することによって、場面構成のほか、内容の異同、描写(情報量)の程度の違いを窺い知ることができた。

さらに、品詞比率に注目すると、岩国本の名詞率が低く、動詞率が高いことが明らかになり、他本と比較して描写が冗長であることが明らかになった。これは、岩国本が絵巻であり、発話を取り込んだ長い文で絵の説明をする特徴があることによるものであることが明らかになった。

また、語種については、宝永本に外来語、混種語が全くないこと、漢語の大半が仏教用語であることが明らかになった。また、島原本、宝永本、岩国本の3本に注目すると共通の漢語は「修行」「法師」の2語のみであることが明らかになった。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕(計 4 件)

1. 橋本美香、西行物語絵巻の世界を読む、西行学、10号、査読無、2019印刷中
2. 橋本美香、「西行物語」における和歌の多様性 岩国徴古館蔵本『西行絵詞』をめぐって、西行学、9号、査読無、2018、32-46
3. 富士池優美、鴻野知暁、『西行物語』の語彙 コーパスを用いた予備的分析、西行学、9号査読有、2018、83-92
4. 蔡佩青、橋本美香、岩国徴古館蔵本『西行絵詞』の解題と翻刻、静岡英和学院大学紀要、査読無、16巻、2018、110-114

〔学会発表〕(計 2 件)

1. 富士池優美、鴻野知暁、蔡佩青、橋本美香、『西行物語』の語彙 - コーパスを用いた予備的分析 -、第9回西行学会大会、2017、静岡英和学院大学
2. 橋本美香、『西行物語』の和歌の多様性、第9回西行学会、2017、静岡英和学院大学

〔図書〕(計 件)

〔産業財産権〕

出願状況(計 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年：
国内外の別：

取得状況(計 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年：
国内外の別：

〔その他〕

ホームページ等

6 . 研究組織

(1)研究分担者

研究分担者氏名：蔡 佩青

ローマ字氏名： YUMI FUJIIKE

所属研究機関名：静岡英和学院大学

部局名：人間社会学部

職名： 准教授

研究者番号（8桁）： 20584973

研究分担者氏名：富士池 優美

ローマ字氏名： YUMI FUJIIKE

所属研究機関名： 玉川大学

部局名：文学部

職名： 准教授

研究者番号（8桁）: 20510572

研究分担者氏名：鴻野 知暁

ローマ字氏名： TOMOAKI KONO

所属研究機関名： 東京大学

部局名：大学院人文社会系研究科（文学部）助教

職名： 准教授

研究者番号（8桁）: 20510572

(2)研究協力者

研究協力者氏名：

ローマ字氏名：

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。